

超厚膜型

長期防食塗料

ブルゴリン

大事なバラストタンクの
補修に最適！



イージーメンテナンス

刷毛・ローラー・ヘラで塗装可

上甲板・艀装品にもOK



補修前



塗装直後



NIPPON PAINT MARINE

nippe-marine.co.jp

超厚膜型・超耐久型特殊エポキシ樹脂塗料で、素地への潤滑性に優れ、低研掃面や各種旧塗膜上への塗り重ねが可能な補修塗料です。

耐水性、耐薬品性、耐摩耗性、耐衝撃性に優れ、従来のエポキシ塗料と比較し、メンテナンス費用と労力を削減できます。

バラストタンクをはじめ適用箇所を選ばず、特に著しい腐食が予想される箇所、既にサビや孔食が発生した箇所に簡単な下地処理後、直接塗布が出来、1回仕上げで高防食を発揮します。

塗装方法

1) 水洗い

バラストタンクの場合、旧塗膜に付着した塩分、水垢及びブルズな浮き錆を除去するために清水洗浄を実施してください。
 高圧水洗機 圧力200Kg / c m²、水量20ℓ / 分)が効果的です。

2) 下地処理

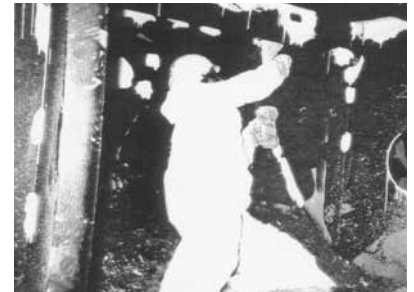
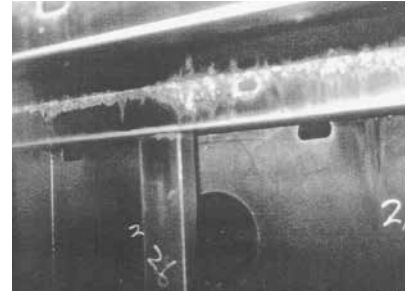
スケラ及びケレンハンマー、手ブラシにて浮き錆 浮き塗膜を除去してください。固いコブ錆はそのままの状態でも塗装可能です。

3) 塗装

- 高粘度のため毛足の短い刷毛・コテ・ヘラにて厚錆、凹凸面が完全に覆われるまで、十分に塗り込んでください。(1缶/5Kg セットで約2.0~2.5m²、手溶接線10mm×25m塗装可能です。)
- バラストタンクに使用の場合、塗装終了24時間後に漲水可能です。

注意事項

- 1: 皮膚に付着するとカブレを起すことがありますので必ず保護具を着用してください。
- 2: 粘度が高い塗材のため、十分に攪拌してください。(シンナー希釈は避けてください)



塗料性状

色相	ライトクリーム	
艶	艶消し	
DRY膜厚	1.0 - 2.0 mm	
WET膜厚	1.1 - 2.2 mm	
理論塗布量	1.8Kg / m ² , 1.10Lt / m ² (1mm)	
乾燥時間 (20℃)	指触乾燥	2 時間
	硬化	16 時間
	完全硬化	7 日
塗り重ねインターバル (20℃)	Min. 24 hours Max. 5 days	
シンナー	ニッペエポキシシンナー(洗浄のみ/希釈不可)	
混合比 (重量比)	塗料液 60 / 硬化剤 40	
可使時間 (20℃)	1 時間	
塗装方法	刷毛、ローラー、ヘラ	
下塗塗料	各種塗料	
上塗塗料	各種塗料	
引火点	塗料液 24℃、硬化剤 28℃	

横転禁止 業務用

安全衛生上の注意事項

- 1 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 2 熱/火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 3 容器を密閉してください。
- 4 容器および受器を接地してください。
- 5 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- 6 火花を発生しない工具を使用してください。
- 7 粉じん/ガス/蒸気/スプレー等を吸入しないでください。
- 8 必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
- 9 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
- 10 汚染された作業衣は密封袋に入れて作業場から出してください。
- 11 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- 12 適切な保護手袋/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。
- 13 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 14 飲み込んだ場合 気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 15 眼に入った場合 水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して、その後も洗浄を続けてください。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けてください。
- 16 皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水がシャワーで洗ってください。
- 17 皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
- 18 取り扱った後、手を洗ってください。
- 19 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けてください。
- 20 直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください/取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
- 21 暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 22 緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
- 23 水を消火に使用しない。
- 24 施設して子供の手の届かないところに保管してください。
- 25 内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 26 容器は/つり上げないでください。やむを得ずつり上げる時には、適切なつり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
- 27 屋外で使用する場合は、使用する場所に隣接する家屋の換気口、空気取入れ口等に目張りをするなどして、蒸気、ガス等が屋内に入らないようにしてください。

危険

危険有害性情報

引火性液体および蒸気
 吸入すると有害のおそれ
 軽度の皮膚刺激/強い眼刺激
 アレルギー性皮膚反応を起すおそれ
 遺伝子疾患のおそれ 発がんのおそれ

生殖能力または胎児への悪影響のおそれ
 臓器の障害
 長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害
 水生生物に毒性
 長期的影響により水生生物に毒性

廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。
 詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

指針番号	128
国連番号	1263